

11.21
22

『式年祭』三作の岩戸神楽

一 二 八 〇 年 の 神 事 継 ぐ
十月・県無形民俗文化財の指定も

三作・河内神社の式年祭「岩戸神楽」が、来る、十一月二十一・二十二日同神社で行なわれます。この「式年祭」行事は、五穀豊饒、疾病退散の神事として平安時代から伝わっているものであり、七年に一回営まれていたもので、ちょうど今年が式年に当ります。

また、この神事に舞う「岩戸神楽舞」が、去る十月、県の無形民俗文化財にも指定されるなど、岩元の原赤・林、中村地区の皆さんは二重の喜びに練習や準備に一段と熱を入れておられるそうです。

神事の日程

二十一日(土)は、正午より当

屋に当たっている、太田 謙さん宅

で「清めの舞」等を行なった後、

神社に出かけて、十五時より神社

で「清めの舞」等が行なわれます。

二十二日(日)は、九時より神

事が行なわれ、神楽舞は、十時三

十分より行なわれます。

この舞いには、地元三部落の子

供たちのほとんどが大人と参加し

ます。

そして、十二時半には、餅まき

も行なわれます。

なお、今回の式年祭は、氏子、

約七十戸が関係され、山縣修馬さ

ん・中田 易さん、伊藤禎亮さん

広野 保さんがたちが中心となっ

てお世話されておます。

皆さん お越ししを

二十二日は、テレビの録画や、

神舞バスが運行され、多くの方々

が来訪されます。

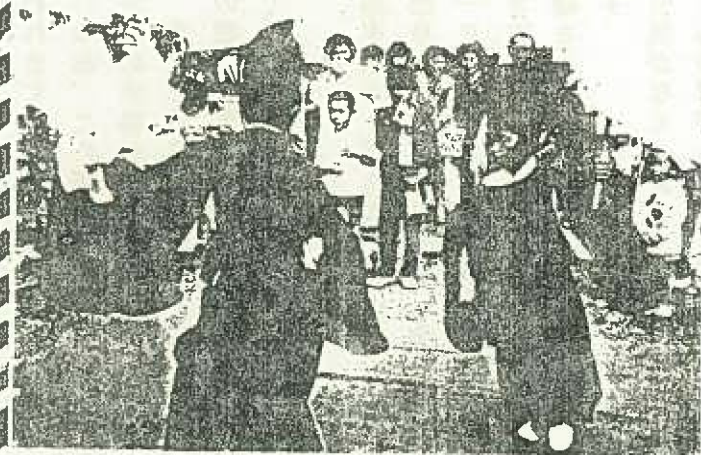
地域の皆さんも是非誘いあつて

お越し下さい。

なお、駐車場が十分ありません

ので、車でお越しの方は相乗りで

お願いします。



電気料 一月より農協口座振込なる

有線料

『振込承諾書』今月中旬に分区分長へ

去る、十一月十二日の和田婦人会分区分長集會において、婦人会が永年取り扱って来ておられました。電気料・有線使用料の徴収業務を、取り止められることが決定されました。

この経緯について、中村婦人会長さんは、唯一の財源業務を止めるに忍びないものがありました。中電からの再三にわたる要請、並びに、時代の流れとともに金銭の徴収方法も変って来たこともあり、今回の措置も残念ではあるが、止む得ないことであります、と、話しておられました。

向う一ヶ月行事計画

- 十一月十五日(日) 三代交流会 和田公民館
- 十六日(月) 農業所得申告相談(十七日迄) "
- 十九日(木) インフルエンザ予防接種 和中小
- 二十一日(土) おやじの会 米光・憩いの家
- 二十一日(土) 岩戸神楽七年祭 三作河内神社
- 二十五日(水) 実方テスト 和田中学校
- 二十九日(日) 市長選挙・市議会補欠選挙
- 十二月 六日(日) 秋季火災予防訓練 つくし園付近
- 七日(月) 期末テスト(九日迄) 和田中学校
- 九日(水) 婦人会分区分長集會 和田公民館

岩戸神楽の由来

(林) 友田 光

三作岩戸神楽の起源は、三作の河内神社の社伝によると次のとおりです。

その昔、今から千二百八〇年前、文武天皇の大宝年間(西暦七〇一〜七〇三年)、諸国に大飢饉が蔓延した折、三作の里でも五穀は稔らず、疫病も流行し、ついに死亡する里人も多く出て、餓えと苦しみの叫び声が里を覆い尽くしました。

ここに何とかして、この苦難を逃れんものと、里人一同は心を合わせ、力を尽くして、七年祭岩戸神楽舞の神事を執り行い、一心に祈願したところ、やがて、里内の五穀は豊かに稔り、あれほど流行した疫病も全く治まり、再び里内に平和がおとずれました。

そこで、里人は、このお礼として、三部落(原赤・林・中村)総出で、七年に一回の式年祭を執行し、岩戸神楽舞いを奉納し、二度とこのような悲痛なことが起きないようにと祈りつつ、現在に至っています。

七年祭は、十二年に二度、卯年と酉年との年に執行されます。

和田地区総合合まつり終わる

ジャンケン大会に沢山の景品

番狂わせもあつた球技大会

去る、十月二十五日行なわれました、和田地区総合合まつりは、地域の皆さん方多数の参加をいただき盛会裡に終了しました。

公民館まつりの、作品の展示や演芸発表会場には、沢山の方々がつめかけられ会場を埋めつくしていました。

グラウンドでは、各球技とも熱戦が繰り広げられました。

また、祭りを盛り上げるために行なわれました、ジャンボ・ジャンケン大会では、子供も大人も時を忘れてジャンケンで運を競いました。

昆京口即担提供者 (敬称略)

玄米一俵 (森重徳男) ・鯛 (茅原鮮魚) 松茸

(有井正行) ・採石ダンプ一車 (山田 登)

醤油一斗 (嶋村照夫、藤井清司) ・酒二升 (

友田タカ子、中村自動車、片山モータス) ・

栗五毛口 (津田美代子) ・缶ビール一箱 (松

坂商店、池田商店) ・椎茸 (津本敏雄) ・食

油一斗 (天王) ・豆腐一缶 (中村 章) ・年

賀はがき百枚 (伊藤慎亮) ・食器乾燥器 (佐

藤商会) ・白菜三十キロ (山縣栄子) ・花束

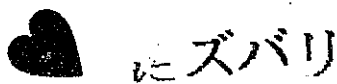
(渡辺賢治) ・鶏卵一箱 (山田 一) ・肥料

二袋 (和田農協) ・ジュース一箱 (藤井孝二)

球技大会成績表

種 目	優 勝	準優勝	3 位
子供ポートボール	米 光	馬 神	高 瀬
ソフボール	和 田	馬 神	高 瀬
一般バレーボール	和 田	米 光	高 瀬
ソフボール	和 田	馬 神	米 光
ゲートボール	馬 神A	馬 神B	高 瀬A

津田恒実投手



12月1日 広島で挙式

広島東洋カープの押さえのエース、郷土出身の津田恒実投手が、来る十二月一日、晴れて第二の人生を迎えられます。

お嫁さんは、九州、熊本の出身の方です。

飾り気がなく、気さくな人柄と、お父さんの喜びも一入です。

今後の幸せと、ごけん投を、皆さんと共に祈りたいものです。

火災消火訓練12月6日「つくし園」

消防団に近隣住民も参加

十一月二十六日より、秋季全国火災予防運動が行なわれます。

この行事の一貫として、和田地区では、来月六日午前九時から、「つくし園」において火災の発生を想定し、和田地区全消防団と近隣の自治会の方々の参加による、初期消火、避難誘導救急等の火災防ぎ訓練が行なわれます。

なお、この訓練に伴い、サイレンの吹鳴も行なわれます。

また、当日は消火器の使用法の説明、実験も行なわれますので一般の方々もお越し下さい。

和田小・中 入賞・受賞者

今年の文化祭、体育祭で、和田小・中学校の児童、生徒が立派な成績を上げ、沢山の賞を受賞しました。

各部門別の受賞者は次のとおりです。おめでとうございます。

- ★ 市美術展の部
 - 優 秀 小1年 佐藤 秀則
 - 2年 山本 直子
 - 3年 太田 美和
 - 4年 共同製作
 - 5年 山本 智子
 - 6年 林 満弘
- 中1年 木村 久美子
- 2年 河本 美佐
- 3年 友田 充代
- ★ 読書感想文・画コンクール
 - 優 秀 中1年 家永 靖子
- ★ 市科学展
 - 優 秀 小1年 多田 奈津子
 - 3年 原田 実菜子
 - 4年 大中 孝文
 - 5年 平野 浩市
 - 中1年 大中 匡代
- ★ 市科学発表会
 - 優 秀 小5年 平野 貴志
 - 中1年 佐藤 尚志
- ★ 市陸上競技大会(100m)
 - 1位 小5年 藤井 映里
 - " 6年 藤井 隆弘
- ★ 秋 季 県 体
 - 800m R第3走者
 - 2位 中3年 高木 正雄
- ★ 新南陽 都濃新人大会(卓球)
 - 優 勝 中2年 平野 裕子
 - 2位 中学団体
- ★ 新南陽・徳山西部弁論大会
 - 優 秀 中3年 山下 真奈美

有線番号表の整理を

この度、家屋の新築や、移転等に伴い、和田農協有線電話番号の一部変更が行なわれました。

紙面の欄外に、新しい方の番号を載せております。切り取って、有線番号表に貼附のうえご利用下さい。

おやじの会 21日

今回の『おやじの会』は、11月21日米光「憩いの家」で行なわれます。講師は、和田小学校長の吉松文雄先生にお願いされております。

KRYテレビの取材が予定されていますので、誘いあってご参加下さい

放映は、12月5日(土)朝7時45分～8時です。再放送は翌6日(日)同じ時間です。

お知らせ あれ

市長・市議補欠の選挙

11月29日は、新南陽市長、新南陽市議会議員補欠選挙の日です。

貴方の一票を市政に反映させる大切な選挙です。

……必ず投票をしましょう。……

日没前は、早め点灯を

この頃、運転手さんに、日没時の早め点灯が呼び掛けられております。必ず、日没前の運転時は前照灯をつけて走行しましょう。

農業所得申告相談

62年分の農業所得申告期です。記載等不明の場合は16日・17日和田公民館で申告相談が行なわれますのでお訪ね下さい。